

## 社会医療法人青仁会池田病院に入院された方およびそのご家族の方へ

### 【研究課題名】

回復期リハビリテーション病棟におけるフィジボ RTD 使用状況と上肢近位部 Brunnstrom stage の変化に関する後ろ向き観察研究

### 【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 社会医療法人青仁会 池田病院 リハビリテーションセンター

研究責任者 作業療法士 療法士長 柿迫直樹

### 【研究の対象者】

令和6年4月1日から令和8年3月31日までの期間に、当院回復期リハビリテーション病棟に入院し、フィジボ RTD を使用した上肢麻痺のある患者様が対象となります。

### 【研究の目的】

当院では、回復期リハビリテーション病棟におけるフィジボ RTD の使用状況と、上肢機能の変化との関連を明らかにすることを目的として研究を実施しております。

本研究は、日常診療で得られた情報を用いて行うものであり、新たに検査や治療を行うことはありません。

**フィジボ RTD について** :フィジボ RTD は、上肢麻痺患者様のリハビリテーションを支援するために開発されたロボット支援型トレーニング機器です。主に肩・肘などの上肢近位部の運動を補助し、反復的な運動練習を安全かつ効率的に行うことを目的としています。

患者様の筋力や可動域に合わせて負荷量や運動範囲を調整でき、随意運動の促進や運動学習を促すよう設計されています。リハビリスタッフの指導のもとで使用され、日常生活動作の改善につながる上肢機能の向上を目指します。

## 【研究方法】

この研究は、池田病院倫理委員会の承認を受け、池田病院病院長の許可を受けて実施するものです。これまでの診療でカルテに記録されている以下の情報を収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担していただくことはありません。

診療録より以下の情報を使用します。

- ・年齢、性別、診断名
- ・発症日、入院日、退院日
- ・フィジボ RTD の使用状況(開始時期、頻度、時間など)
- ・上肢 Brunnstrom stage などの機能評価

## 【個人情報の保護】

研究に使用する情報は、個人が特定できないように匿名化したうえで使用します。また、研究結果を学会や論文等で公表する場合も、個人が特定されることはありません。本研究は、対象となる患者様から個別の同意をいただく代わりに、このような形で 研究内容を公開しております。

研究への参加を希望されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。

その場合、対象となる方の情報は解析に使用いたしません。

## 【連絡先】

研究責任者：柿迫 直樹

〒893-0024 鹿児島県鹿屋市下祓川町 1830

社会医療法人青仁会 池田病院 リハビリテーションセンター

電話：0994-40-8758